

二外 高自考 成人教育用书

中级日语

第二册

总主编 赵华敏

本册主编 杨凡 陈俊英 章莉
主审 大野纯子



北京大学出版社
PEKING UNIVERSITY PRESS

中级日语

第二册

(二外 高自考 成人教育用书)



总主编：赵华敏

本册主编：杨凡 陈俊英 章莉

主审：大野 纯子



北京大学出版社
PEKING UNIVERSITY PRESS

图书在版编目 (CIP) 数据

中级日语 (第二册) / 赵华敏总主编; 一北京: 北京大学出版社, 2008. 4
(二外高自考丛书)

ISBN 978-7-301-12423-9

I . 中… II . 赵… III . 日语—高等教育—自学考试—教学参考资料 IV . H36

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (2007) 第 084005 号

书 名: 中级日语 (第二册)

著作责任者: 赵华敏 总主编

责任 编辑: 许耀明

标 准 书 号: ISBN 978-7-301-12423-9/H · 1791

出 版 发 行: 北京大学出版社

地 址: 北京市海淀区成府路 205 号 100871

网 址: <http://www.pup.cn>

电 话: 邮购部 62752015 发行部 62750672 编辑部 62765014 出版部 62754962

电 子 邮 箱: z pup@pup.pku.edu.cn

印 刷 者: 北京大学印刷厂

经 销 者: 新华书店

787 毫米 × 1092 毫米 16 开本 18.25 印张 400 千字

2008 年 4 月第 1 版 2008 年 4 月第 1 次印刷

定 价: 42.00 元 (配有光盘)

未经许可, 不得以任何方式复制或抄袭本书之部分或全部内容。

版权所有, 侵权必究 举报电话: 010-62752024

电子邮箱: fd@pup.pku.edu.cn

前 言

近年来，我国的日语教育事业有了长足的发展，教学理念发生了新的变化。开拓学习者的国际视野，提高其综合运用外语的能力，是当前外语教学的大趋势。为了促进这一局面的进一步展开，我们参照《大学日语第二外语课程教学要求》（高等学校大学外语教学指导委员会日语组编，高等教育出版社，2005年7月，第一版）和《日本语能力测试出题标准（修订版）》（国际交流基金、财团法人日本国际教育协会，2002年2月25日），继《初级日语》（第一、二册）之后，又编写了《中级日语》。

《中级日语》共两册，配有参考书《中级日语教与学》和CD光盘。编者多是中日两国长期从事日语教学的教师。使用对象为以日语作为第二外语学习的非日语专业的本科生、研究生、高等教育自学考试的学生、各类成人教育机构的日语学习者以及所有自学日语者。完成《中级日语》（第一、二册）的学习者基本可以达到日本国际交流基金和日本国际教育协会举办的“日语能力测试”的2级水平。

《中级日语》的主要特点如下：

1. 内容上力求具有思想性、科学性和趣味性。注意融入时代气息和信息量。学习者可以在学习日语的同时了解日本社会、文化和日本人，不断扩展学习者的国际视野。
2. 以培养学习者综合运用日语的能力为目标，通过贴近学习者实际生活的、力求自然的文章、会话、听力等形式学习语言知识和得体的表达形式。
3. 本套教材较之《初级日语》进一步加大了听和说的力度，旨在使学习者在今后的工作和社会交往中能用日语有效地进行口头信息交流，改变非专业学习者不善于口头交流的观念，以适应我国社会发展和国际交流的需要。
4. 采用近些年来日本对外日语教学中常见的语法体系的同时，部分融入传统日语教学语法体系中的习惯术语，力求做到学者好学，教者好教。

本教材的出版如能对我国日语教学事业的发展起到促进和推动作用，作为编写者将感到无比欣慰。

由于时间仓促、水平有限，教材中有诸多不尽如人意的地方。希望各位同仁和学习者批评指正。

编 者
2008年1月

本册说明

本册教材共10课，每课由“本文”、“会話”、“リスニング”、“解釈”、“練習”、“補足單語”组成。每课的“本文”部分通过“新規表現”、“新規文型”、“新規会話”等栏目，向学习者介绍日本社会的方方面面；“会話”部分则通过“新規会話”、“新規文型”、“新規表現”等栏目，向学习者提供与日常生活相关的交际用语；“リスニング”部分则通过“新規表現”、“新規文型”、“新規会話”等栏目，向学习者提供听力材料；“解釈”部分则通过“新規表現”、“新規文型”、“新規会話”等栏目，向学习者提供对新规则的解释；“練習”部分则通过“新規表現”、“新規文型”、“新規会話”等栏目，向学习者提供练习材料；“補足單語”部分则通过“新規表現”、“新規文型”、“新規会話”等栏目，向学习者提供补充材料。

《中级日语》（第二册）共10课。每课包括：この課のポイント、本文、新しい言葉I、会話、新しい言葉II、リスニング、説明、練習、補足单語、コラム。

“この課のポイント”是为了方便学习者提纲挈领地了解本课将要学习的内容；“本文”力求涉及现代日本社会的方方面面；为了使学习者能够准确把握语感、得体地使用日语，我们为“会話”设定了不同背景的出场人物。“新しい言葉I、II”是“本文”和“会話”中出现的新单词，注有读音、汉字、声调、词性、中文释义，外来语标有来源语的拼写方法。“説明”包括“コミュニケーション表現”、“文法”、“文型”、“言葉の使い方”、“解釈”。其中：“コミュニケーション表現”以日常会话中的交际用语为主，注重解释使用场景和对象，力求做到使用得当；“文法”主要解释词法和句法；“文型”主要从意义、接续方法等方面做了说明。为了便于学习者更好地理解例句的意思，我们对“コミュニケーション表現”、“文法”、“文型”中的所有例句给出了中文翻译；“言葉の使い方”以副词和动词为主，较之单词表做了更全面和详细的解释，并给出了大量的例句和中文翻译；“解釈”是用来解释含有在该课暂时不宜展开讲解的语法现象的句子和不太容易理解的句子、词组、词等。“練習”是根据该课的交际用语、生词、语法、句型等编写的，旨在举一反三，让学习者掌握并活用该课学习的内容。“補足单語”是“練習”中出现的新单词，设置该项，是为了给学习者提供自主、弹性学习的空间，可根据自己的实际情况决定是否记忆、掌握。“コラム”主要介绍与该课相关的知识，力求通过此栏目让学习者更多地了解日本社会、文化和日本人。

CD光盘主要包括“本文”、“会話”、“リスニング”。日语专家准确、优美的发音将为学习者练习准确的发音、流畅的朗读和练习听力提供帮助。

本册教材共有新单词791个（不包括“説明”和“補足单語”中的单词）；交际用语40句；语法49项；句型51个。可供60—64学时使用，各校也可根据具体情况进行适当调整。

本册教材的具体分工如下：

赵华敏教授为总主编，负责总体设计、全书统稿、定稿、附录4和6的编写；大野纯子先生为主审，编写了“本文”、“会話”、“リスニング”和部分练习，对

缩略语、符号一览表

(名)——名词	(代)——代名词
(数)——数词	(量)——量词
(形名)——形式名词	(动1)——动词1
(动2)——动词2	(动3)——动词3
(自)——自动词	(他)——他动词
(形1)——形容词1	(形2)——形容词2
(副)——副词	(连体)——连体词
(感)——感叹词	(接)——接续词
(接助)——接续助词	
①②③……	——声调符号(有两个声调者,常用者在前)

目 次

前言	i
本册说明	iii
縮略語、符号一覧表	v
第11課 笑って門に入った私	1
本文 平仮名の思い出/2	
会話 目は口ほどにものを言う/5	
リスニング/7	
第12課 子どもとしつけ	24
本文 子どもでいたい/25	
会話 ネチケット/28	
リスニング/30	
第13課 一衣帶水	45
本文 日本事情の授業 「遣唐使」/46	
会話 梅から桜に/49	
リスニング/52	
第14課 鶴口となるも牛後となるなけれ	67
本文 やはり「寄らば大樹の陰」か/68	
会話 「初心貫徹」/71	
リスニング/73	

第15課	コミュニケーション	89
本文	コミュニケーション能力とは/90	
会話	へのへのもへじ/94	
	リスニング/97	
第16課	ポップカルチャー	115
本文	キティ/116	
会話	「衣食足りてオタクになる」/120	
	リスニング/122	
第17課	観光産業	138
本文	観光立国を目指して/139	
会話	今はOJTで研修期間なんです/144	
	リスニング/148	
第18課	会社と社会	165
本文	企業の社会的責任/166	
会話	新しい工場を作るにあたって/171	
	リスニング/174	
第19課	言葉を探して	192
本文	よいキャッチコピー/193	
会話	ネーミングの際の失敗をよく耳にします/197	
	リスニング/200	
第20課	つながる力	217
本文	世界にかつてない壮大な試み/218	
会話	入社する前に、もう愛社精神が生まれちゃった/223	
	リスニング/227	

目 次

付録 1	コミュニケーション表現の索引	242
付録 2	文法の索引	244
付録 3	文型の索引	247
付録 4	新しい言葉の索引	249
付録 5	補足単語の索引	263
付録 6	リスニングのスクリプトと正解	265
主な参考書		277

第 11 課

文本

笑って門に入った私

この課のポイント

一、コミュニケーション表現

- 今さら平仮名なんて！
- まあ、そう言わずに。
- ずいぶん肩に力が入っているんだね。疲れちゃうよ。
- もっと目をうまく使ったら？

二、文法

- 副助词 なんか②
- 助词的重叠形式 とは
- 构词动词 (1) 終える (2) 始める
- 接续词 (1) ついでに (2) だって (3) ただ
- 后缀 以降

三、文型

- ～は言うまでもない
- ～かわからない
- ～ばかりに、～
- ～からには、～
- ～ざるを得ない
- ～んだ

四、言葉の使い方

- いやいや
- くやしい
- ぽろぽろ
- じっと

五、解釈

笑って門に入った私

本文

平仮名の思い出

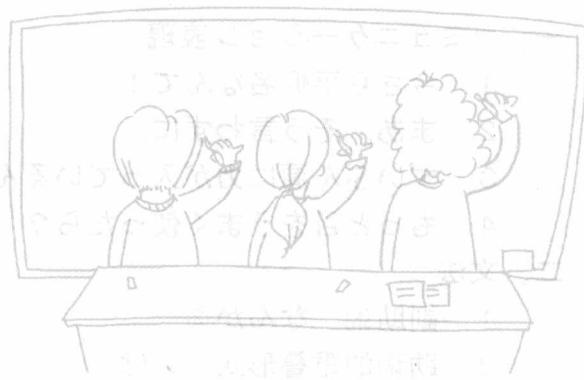
A大学外国語学院 日本語学部

準教授 吳 麗

日本に留学して、日本語の最初の授業の時、私は自分の耳を疑つた。若い女の先生が「これからみなさんの平仮名をチェックします」と言ったからだ。クラスの学生はほとんどが欧米人だった。「今さら平仮名なんて！」中国人にとって漢字は言うまでもなく、平仮名、カタカナもそれほど難しいものではない。私は思った。「後で先生に上のクラスに替えてくださいと言わなきゃ」。

先生は私を含めて6人の学生に黒板の前に出るように言った。私はいやいや前に出た。先生は「これから私が言うことばを全部平仮名で書いてください」と言った。私たちが書き終えると、先生はどんどん直し始めた。一番よくできていた人はロシア人で、一番多く直されたのはなんと私だった。

大学で優秀な成績をとり、交換留学生として選ばれた私が、最初の日に平仮名をこんなに直されるとは！「明日は片仮名のチェックします。みなさんに、ここで自分の字をもう一度見直してほしいのです」。先生は授業の最後にそう言った。



私は誰とも話さず、飛ぶようにして寮に戻った。部屋のドアを閉めると、くやしくて涙がぽろぽろ出た。「そうだ、泣いてなんかいられない。片仮名の練習をしなければ、明日またどんな恥をかかされるか、わからない」。そう思って、前に使っていた初級の教科書を広げて片仮名を練習した。ついでに平仮名の表を見てみると、確かに私の字はくせが多くかった。

これは15年前初めて日本に留学した時の話です。今、私は日本語を教える立場になりました。私の経験から言うと、日本語を何年も勉強している人の中にも、平仮名、片仮名の一部の書き方がおかしい人が少なくありません。この先生は本当にいいことを教えてくださったと、今は思っています。

15年前の私はプライドの固まりでした。プライドは大切ですけれど、プライドばかりでは見えなくなってしまうこともあります。人間は、少し何かができるようになった時が危ないそうです。これ以降、私はこのことをいつも胸にとめています。

新しい言葉 I

- | | | |
|--------------------|-------|-------------|
| 1. ひらがな③④ [平仮名] | 〈名〉 | 平假名 |
| 2. がくいん①② [学院] | 〈名〉 | 学院 |
| 3. じゅんきょうじゅ③ [準教授] | 〈名〉 | 副教授 |
| 4. ごれい① [吳麗] | 〈名〉 | (人名) 吴丽 |
| 5. みみ② [耳] | 〈名〉 | 耳朵 |
| 6. うたがう① [疑う] | 〈他动1〉 | 怀疑, 不相信 |
| 7. おうべいじん③ [欧米人] | 〈名〉 | 欧美人 |
| 8. いまさら①① [今さら] | 〈副〉 | 现在才……, 事到如今 |
| 9. かんじ① [漢字] | 〈名〉 | 汉字 |

10. カタカナ②③ [かたかな]	片仮名	片假名
11. それほど①	〈副〉	那样， 那种程度
12. かえる① [替える]	〈他动2〉	换， 更换
13. ふくめる③ [含める]	〈他动2〉	包括， 包含
13. こくばん① [黒板]	〈名〉	黑板
14. いやいや①	〈副〉	不得已， 勉强
15. なおす② [直す]	〈他动1〉	纠正， 修正
16. ロシア① [Russian]	〈名〉	(国名) 俄罗斯
17. なんと①	〈副〉	怎么， 怎样， 如何
18. こうかん① [交換]	〈名、他动3〉	交换， 互换
19. みなおす① [見直す]	〈他动1〉	再看， 重看； 重新认识
20. とぶ① [飛ぶ]	〈自动1〉	飞跑， 逃跑； 飞
21. ドア① [door]	〈名〉	门
22. くやしい③	〈形1〉	窝心， 遗憾， 委屈
23. ぽろぼろ①	〈副〉	(拟态) 扑簌扑簌， 轻小物散落貌
24. しょきゅう① [初級]	〈名〉	初级
25. きょうかしょ③ [教科書]	〈名〉	教科书， 课本
26. ひろげる① [広げる]	〈他动2〉	打开， 展开； 扩展
27. ついでに①	〈副〉	顺便
28. たしかに① [確かに]	〈副〉	的确， 确实
29. くせ②	〈名〉	癖， 毛病， 习气
30. ねん① [年]	〈后缀〉	……年
31. まえ① [前]	〈名〉	前， 前面， 从前
32. たちば③① [立場]	〈名〉	处境， 立场
33. いちぶ② [一部]	〈名〉	一部分
34. かたまり① [固まり]	〈名〉	(多用于不良倾向， 性质) 极端……的人； 块
35. あぶない① [危ない]	〈形1〉	危险， 靠不住
36. いこう① [以降]	〈名〉	以后
37. むね② [胸]	〈名〉	心里， 内心； 胸

会話 目は口ほどにものを言う

(谷口耕太は日本の大学院博士課程の学生だが、今大学を休み、中国の大学で日本語を教えている。朝、彼が大学の中を歩いていると、ベンチの所で女子学生が声を出して何かを読んでいる。)

谷口：王さん、おはよう。

王：あ、先生、おはようございます。

谷口：スピーチの練習をしているんだね。

王：ええ。（笑いながら）先生に言われて簡単に代表を引き受けたばかりに、責任重大になってしまいました。

谷口：まあ、そう言わずに。ところでスピーチのタイトルは結局どうしたの？

王：「笑って門に入った私」にしました。日本語を勉強している学生だったら、よくわかるタイトルですから。私、がんばります。

谷口：ずいぶん肩に力が入っているんだね。疲れちゃうよ。

王：だって、出るからには他の大学の学生に負けるわけにはいきませんよ。

谷口：そう言われると、ぼくも責任を感じざるを得ないなあ。

王：先生、私のスピーチはどうしたらもっとよくなりますか。



谷口：そうだね。スピーチの内容はこれでいいと思うよ。ただ、もう少し、みんなに「聞いてほしい」っていう気持ちが伝わるといいんだけどね。

王：そうですか。

谷口：もうちょっと、みんなとコミュニケーションをとろうという気持ちを持って、話しかけるようにしたほうがいいと思うよ。

王：そうしているつもりなんですけれど。

谷口：まだ足りないかな。もっと目をうまく使ったら？

王：えっ、それはどうするんですか。

谷口：「目は口ほどにものを言う」って言うから、話の大重要なポイントの所で、会場のある人の目を少しの間、じっと見ながら話すんだよ。

新しい言葉Ⅱ

38. くち① [口]	〈名〉	嘴，口
39. ものを言う	〈词组〉	说话，证明，发挥作用
40. 目は口ほどにものを言う	〈諺语〉	眼睛会说话
41. たにぐちこうた②-① [谷口耕太]	〈名〉	(人名) 谷口耕太
42. だいがくいん④ [大学院]	〈名〉	研究生院
43. はかせ① [博士]	〈名〉	博士
44. かてい① [課程]	〈名〉	课程
45. ベンチ① [bench]	〈名〉	长椅，长凳
46. じょしがくせい③ [女子学生]	〈名〉	女生，女学生
47. スピーチ② [speech]	〈名〉	讲话，演说，致辞
48. ひきうける④ [引き受ける]	〈他动2〉	接受，承担
49. タイトル① [title]	〈名〉	标题，题目

50. けっきょく④ [結局]	〈副、名〉	结果, 结局
51. がんばる③	〈自动1〉	努力, 奋战, 加油
52. ずいぶん①	〈副〉	相当, 非常
53. まける⑩ [負ける]	〈自动2〉	输, 败
54. つたわる⑩ [伝わる]	〈自动1〉	传, 传达; 流传, 传入
55. コミュニケーション④ [communication]	〈名〉	交流, 传达
56. たりる⑩ [足りる]	〈自动2〉	够, 足
57. ポイント⑩ [point]	〈名〉	要点, 点
58. かいじょう⑩ [会場]	〈名〉	会场
59. じっと⑩	〈副〉	凝视, 目不转睛



リスニング

一、CDを聞いて、内容に合っているものに○、合っていないものに×をつけなさい。

- ① この女性は日本に留学してから成績がずっと一番でした。
- ② 授業が始まる 1週間前に漢字の試験がありました。
- ③ この女性は下から 2番目のクラスになりました。
- ④ 漢字の試験の問題は50個ありました。

二、CDを聞いて質問に答えなさい。

質問：

- ① 男の人がいいと思ったスピーチをした人の名前はなんですか。
- ② 女の人はそのスピーチの内容についてどう言いましたか。
- ③ 林さんと張さんはどちらが先にスピーチをしましたか。
- ④ 林さんのスピーチは何の話でしたか。